

令和7年度地域実践型 インターンプログラム

活動報告会資料

江口詞葉 小山内美帆 木村壮吾 野寄天斗



目次

1. マルチ ワーク
2. 観光施策への提案
3. 厚田のキャッチコピー
4. 東京に帰ってからの計画



マルチワーク

日替わりマルチワークの概要

厚田区内の海浜プールやキャンプ場、
飲食店、農業、漁業など地域内の多様な仕事に
日替わりで従事できる仕組み

【マルチワーク(イメージ)】

	月	火	水	木	金	土	日
A	農業		漁業	休日		キャンプ場	
B	農業	休日		飲食店		海水浴	
C	休日		飲食	漁業		道の駅	

実体験に基づく感想

幅広い経験

多様な分野の職種を
幅広く経験できた

日ごとに異なる職種に
従事するため地道な作業も
苦ではなかった

地域の方々との交流

多くの方々との交流の
機会を得て、人間関係を
築くことができた

実体験に基づく感想

充実した時間

業務全体を通じて、
色々な経験をすることで充実
した時間を過ごせた

生活習慣が整う

自分の適性がわかる

自分の適性や関心のある
職種を知る機会になった

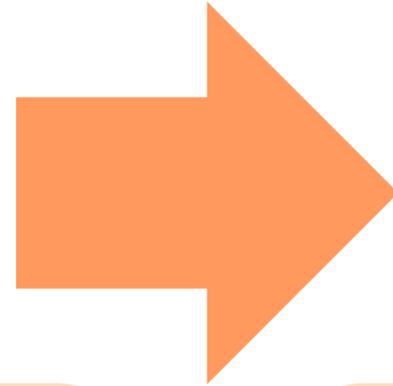
厚田にとってマルチワークのメリット

適材適所な人材派遣

- 業種別繁忙期に対するアプローチ
→ 業種別に、人材を求める時期が異なる
- 曜日別に人材派遣が可能
→ 忙しい曜日に人材を補える

厚田にとってマルチワークのメリット

魅力の発信



移住促進

- ・ 厚田で暮らすことで実感できる魅力
→生活を通じて、厚田の持つ人々の温かさ、豊かな自然、新鮮で美味しい食事といった地域ならではの魅力を実感できる。

- ・ 厚田での経験が移住のきっかけに
→厚田の魅力を知った働き手が、地域に関心を持ち、移住や定住につながる可能性
- ・ 新規就業者の可能性
→多様な職種を経験することで、将来的に仕事を始めるきっかけとなる。

厚田にとってマルチワークのデメリット

① 組合運営の労力

地域側の組合や団体に大きな運営負担がかかる。

② 金銭的負担が大きい

コストが発生するため、地域や事業者にとって経済的負担が増える。

③ 治安の悪化

地域の生活環境や安全面に影響が出る可能性がある。

これらのデメリットから

「**組合設立**」の実現に労力がかかる

→まずは、「**就労体験プログラム**」の活用

WWOOF (ウーフ)

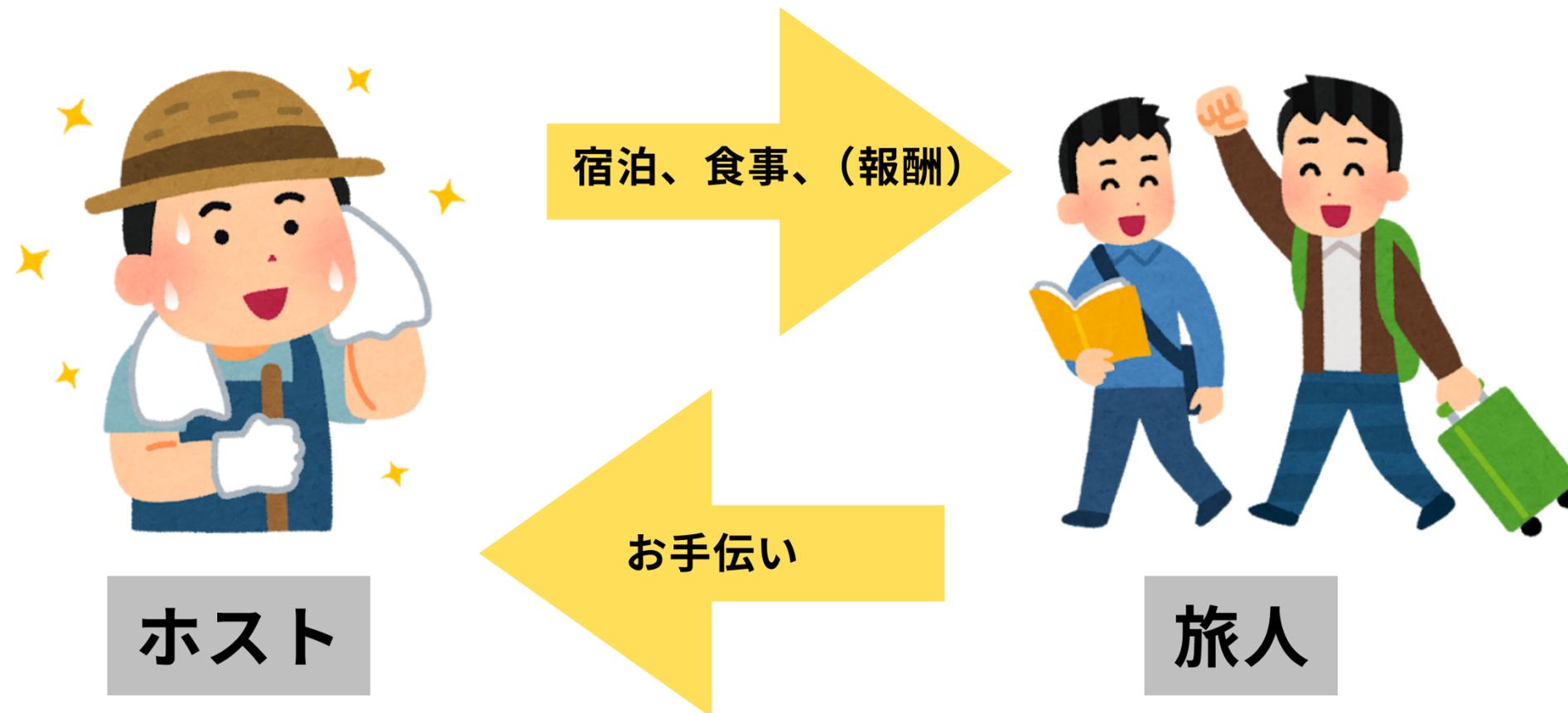
世界各国の有機農場や自然体験施設と、そこに滞在して働きたい人をつなぐ国際的なネットワーク



基本賃金の
支払いはなく
労働の提供と
引き換えに
「食事と宿泊」

おてつたび（お手伝い×旅）

「旅先でちょっとしたお手伝いをしながら、地域に泊まって交流する」という旅と仕事を融合した仕組み



短期参加が可能
観光ついでに
1泊参加などの
柔軟さ
「新しい旅」

厚田の強み

Location

ロケーション

若者が仕事先を選ぶ際には、「海」が一つの強みになる。北海道は寒いイメージがあるが、近年の暑さと相まって、「避暑地」としての魅力を発信できる。

Event

イベントのお手伝い

祭事や灯籠流し、道の駅での物販、地域の『おやじいの会』など、さまざまな地域活動のお手伝いができる。首都圏の生活では経験できない「非日常体験」を味わえる。

Community

地域での交流

地域の方々のやさしさに触れ、人と人とのつながりの大切さを実感できる。さらに、暮らしの中で人脈を広げ、自らの視野や価値観を豊かにすることができる。

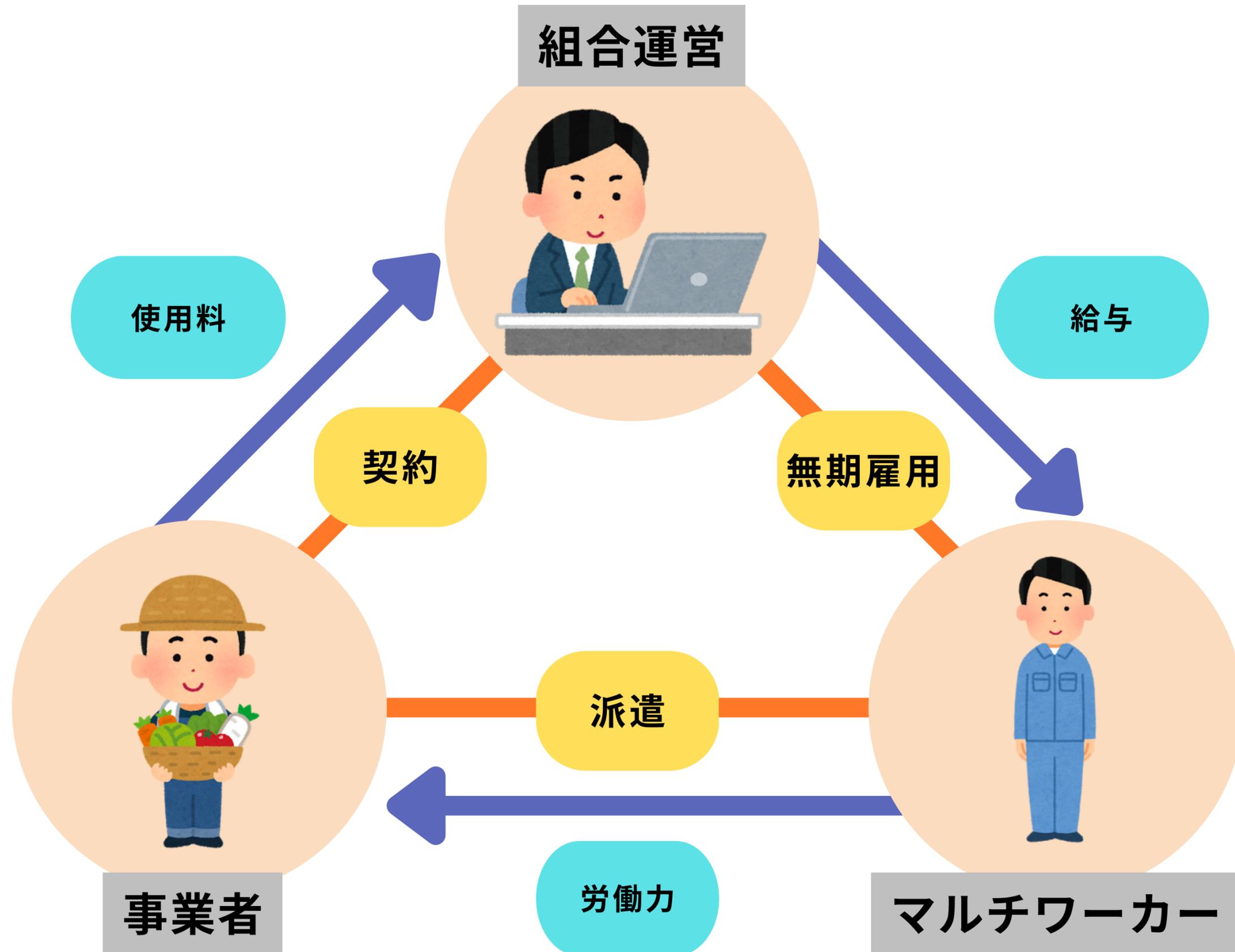
実現に労力がかかったとしても
「マルチワーク」は実現するだけの
価値があるもの

→デメリットをカバーできる制度もある

特定地域づくり事業協同組合の概要

特定地域づくり事業協同組合制度

- 概要**：人口急減に直面している地域において、**地域の活性化**を目的に、**複数の事業者や団体が協力**して設立する組織
- 目的**：安定的な雇用、**地域の担い手の確保**
(人手不足解消)
- 活動内容**：地域内の事業者の共同事業、マルチワークの受け入れ、
研修・交流の企画



許可ではなく届出で済む

【通常の労働派遣事業の場合】

許可制→「厚生労働大臣」の認可が必要

- 事業計画書や財務書類の作成など、**手続きの事務負担**が大きい
- **許可審査**に一定の期間を要する
- 司法書士等の専門家を雇う**コスト**が発生する場合がある
- **資産要件**など条件が厳しく、中小企業には参入が難しい

許可ではなく届出で済む

【特定地域づくり事業の場合】

届出制→「都道府県労働局」に届出の提出

- 審査書類が不要で組合の事務負担が少なく、**手続きが簡単**
- 審査期間がないため、**短期間**で事業開始が可能
- 司法書士等の介入が不要なため、**コストの削減**
- 資産要件などの**制約が外れる**ため、地域の中小企業でも活用しやすい

特定地域づくり事業協同組合のメリット

財政的支援を受けられる



国や市町村から
支援金を受け取れる

→ 「金銭的負担の削減」

鳥取県智頭町 「智頭町複業協同組合」

➡マルチフォレスター (林業マルチワーカー)

マルチワークのイメージ

マルチフォレスター シフト例

	日	月	火	水	木	金	土
A		木工	MF	林業	組合	林業	飲食
B	林業	林業	木工		組合	林業	
C	飲食	林業		林業		食品	

マルチワーカー シフト例

	日	月	火	水	木	金	土
D	飲食	飲食		観光	組合	有給	観光
E		文化	文化	保育	組合		飲食

引用：特定地域づくり事業協同組合優良事例集
(https://www.soumu.go.jp/main_content/000932025.pdf)

取組内容

智頭町全体を1つの会社として見立てて、
「地域の人事部」として活動

組合事業者数

14社

- ・飲食業
- ・観光協会
- ・重要文化財
- ・保育園
- ・ガソリンスタンド
- 他



- ・食品製造
- ・木工製造

職員数 9名

マルチフォレスター
6名



マルチワーカー
3名



県外移住者
8名



市町村外移住者
1名



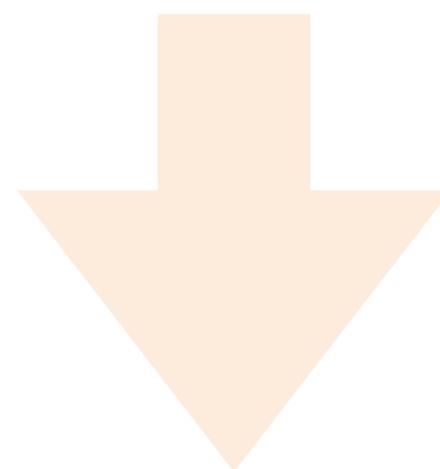
マルチワーク実現に向けて

通年の「マルチワーク」の実現

- ① 「望来」や「聚富」など厚田区内の他の地域を調べ、どのような仕事があるのかを把握する必要がある。
- ② 一年を通じて行われている仕事（夏の観光・漁業、冬の除雪や加工など）を整理し、季節ごとの働き方をつなぐ仕組みを考える。
→厚田区でも通年の雇用を確保できる体制づくりを目指す

観光客増加への提案

厚田には「風景」「自然」「海産物」「農産物」
「アクティビティ」などの魅力がたくさん！！



**厚田の魅力を発信できる
観光プランを作りたい！！**



観光プランの提案

厚田おもいできっぷ





参考事例

みさきまぐろきっぷ

「京浜急行電鉄」で販売されている

①交通きっぷ

往復乗車切符・指定区間フリー切符

②まんぷくきっぷ

加盟店で利用可能な食事券

③おもいで券

遊泳船やカフェ利用・お土産券



みさきまぐろきっぷならスマホでスイスイ



電車&バス乗車券



まぐろまんぷく券



三浦・三崎おもいで券

電車&バス乗車券



京急線往復乗車券
(ゆき・かえり)
途中下車可。ただし逆戻りはできません。



京急バスフリー乗車券
乗務員にお見せください。フリー区間の詳細については、MAPをご覧ください。

電車の乗車券は ●デジタルきっぷ ▶ 駅窓口でスマートフォンの乗車券画面をご呈示ください
●磁気乗車券 ▶ 改札機通過時は乗車券の取り忘れにご注意ください

まぐろまんぷく券



みさきまぐろきっぷ加盟店舗のメニューから1つお選びください。
※1名さま1回限り有効。

三浦・三崎おもいで券



みさきまぐろきっぷ加盟店舗から1つお選びください。
※1名さま1回限り有効。

まんぷく券、おもいで券は ●デジタルきっぷ ▶ 注文時に店舗スタッフにご呈示ください
●磁気乗車券 ▶ 注文時に店舗スタッフにお渡しください

「厚田おもいできっぷ」

3要素で楽しめるお得なマルチチケット

「交通」

レンタル自転車

「思い出」

ジップライン・海浜プールで
利用できるフリー切符
朝市や道の駅で
使えるチケット

「食事」

加盟店での
食事券

【販売場所】

道の駅・ウェブサイト（デジタル版）・厚田の加盟店

きっぷがそのまま思い出に！



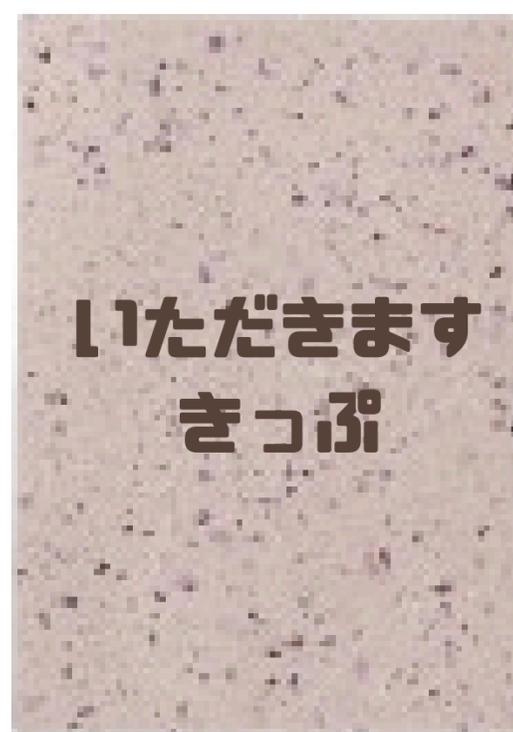
行ってきます
きっぷ

交通



楽しんできます
きっぷ

思い出



いただきます
きっぷ

食事

「フードペーパー」

廃棄されてしまう厚田産の野菜や果物を原料に作った紙をきっぷに使う！

厚田の物を使って他にはない

思わず取っておきたくなるきっぷに！

「宿泊券とセットプラン」

「たびのホテル 石狩」との連携

【宿泊 + 厚田おもいできっぷ】

セット料金でおトクに販売！



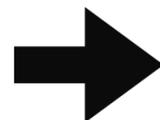
「たびのホテル 石狩」

石狩市花川地区に2025年10月に営業予定

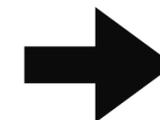
「たびのホテル」と提携するメリット



石狩市内に宿泊する



移動時間の短縮



朝早くから厚田に行ける

厚田は朝も楽しい！！



朝焼け・朝市などを堪能できる！

期待できる効果

- **観光消費増加**

飲食・宿泊・特産物販売などの
地域の売り上げ増加。

- **地域ブランドの強化**

「**風景** × **特産品** × **観光** × **アクティビティ**」で
体験型観光地をパッケージ化することで
厚田としての印象が強化される。

- **交流人口の拡大**

メディアやSNSで拡散されやすくなり、
厚田に関わりを持つ人が増加。



- **観光消費増加**

飲食・宿泊・特産物販売などの
地域の売り上げ増加。

- **地域ブランドの強化**

「**風景** × **特産品** × **観光** × **アクティビティ**」で
体験型観光地をパッケージ化することで
厚田としての印象が強化される。

- **交流人口の拡大**

メディアやSNSで拡散されやすくなり、
厚田に関わりを持つ人が増加。



今後の展開

“厚田をもっと観光地に！！”

日帰り観光→宿泊を伴う観光を厚田内で実現！！！！

現状

宿泊施設が
少ない

厚田の宿泊施設の増加

今後

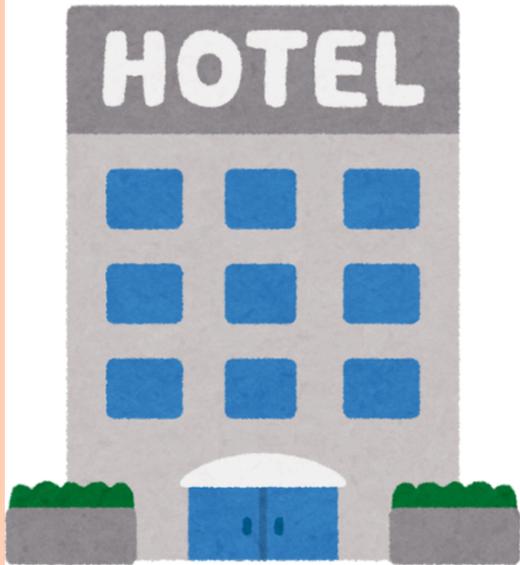
厚田おもいできっぷに
宿泊の要素をプラス



この施策を行うための課題

安定した 「営業時間と開店日」

厚田にあるお店は不定休や営業時間が短い
加盟店を考える際にお店同士の提携が必要



厚田に住む皆さんが思う魅力を加えて

厚田の人と観光客をつなげる

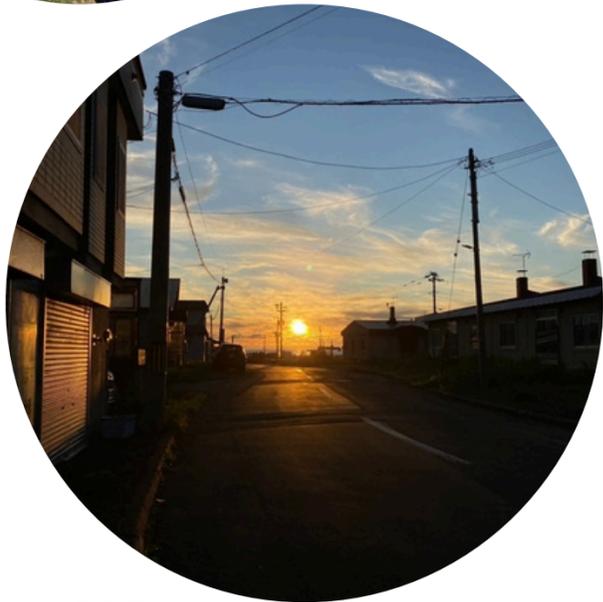
「厚田おもしろできっぷ」を提案します！



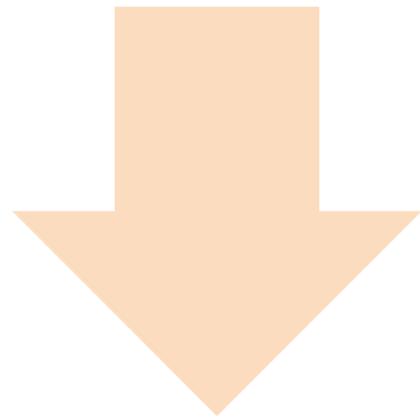
厚田にキヤッチコピーを



『厚田』をもっと知ってもらいたい！



現状は…



厚田のPRが足りない！！

現在ある厚田に特化した観光ポスターは
平成三十年に作成されたもの…



キャッチコピーの活用

メリット

- お金をかけずにすぐに始められる
- 近隣地域との差別化を図り、地域ブランド化

観光客への効果

- 厚田の存在を認知するきっかけになる
- 来訪の動機付け、旅先の候補になる

※参考

JR東海による京都のキャッチコピー
「そうだ 京都、行こう。」





インターン生4人が考えたキャッチコピー

「あつたにあつた！」



経緯

私たちも今まで知らなかった「厚田」という土地で1か月間生活してみて、魅力的なものや景色がたくさんあることに気づいた！毎日発見が「あつた！」

訪れる人にも厚田の魅力をたくさん発見してほしいという思いから

→厚田×「あつた！」（発見・ワクワク感）

短く抽象的なので汎用性の高いキャッチコピー！

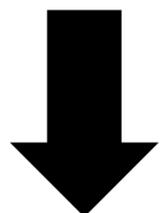
キャッチコピーの使い道①

ポスターでのテスト導入

【現状】

調べないと厚田の情報に触れられない

(観光客：能動的)



【ポスター導入後】

自然と厚田の情報が目に入る

→効率的なPR (観光客：受動的)



掲示先

- ・石狩市内の公共施設
 - ・厚田の事業者や飲食店
- 「厚田おもいできっぷ」加盟店に貼る
- ・私たちの大学（立教・共立女子・大正）
 - ・道内の駅や空港など

来たに
来た!



石狩市厚田

「厚田港朝市」
ホタテやタコなど
厚田の海で採れた新
鮮な海の幸がずらり
と並んでいます。

朝市ver.

八幡二ver.

来たに
来た!



石狩市厚田

「食事と民宿 八幡二」
厚田に生まれたマスター
が厚田の食材をふんだんに
使って作る真正銘
厚田の味です。

事業者ごとにアピールできるデザイン



石狩市厚田

来たに
来た!

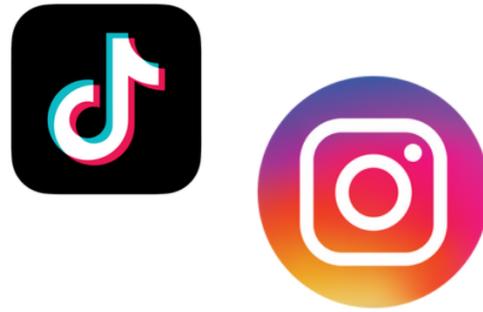


石狩市デジタルマップ

厚田の魅力が一目で分かる

デザイン

キャッチコピーの使い道②



SNSのハッシュタグ

「#あつたにあった！」

【投稿例】

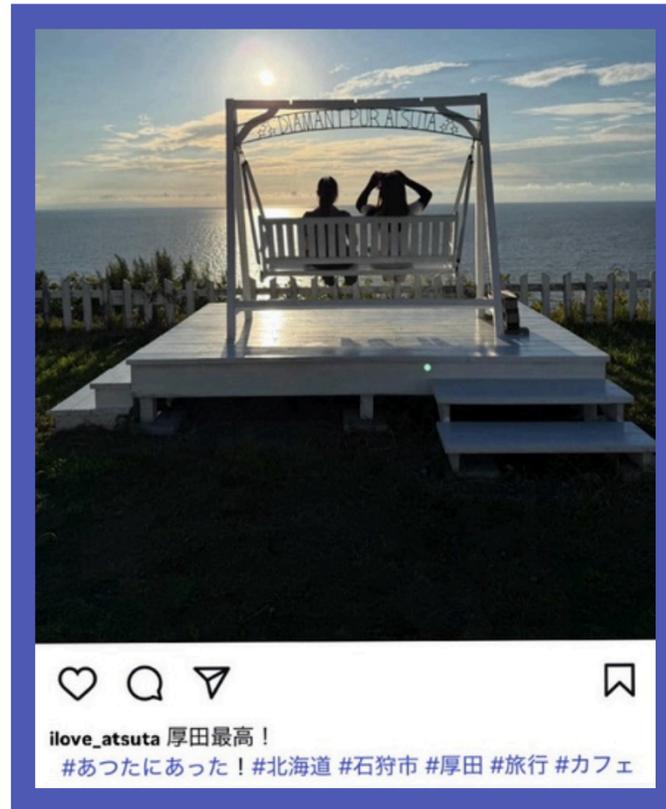
ハッシュタグを継続利用して投稿

このフレーズを検索すると

厚田に関する投稿がイッキに見れる！

観光客：厚田の訪問スポットを

見つけやすくなる



厚田での観光消費の拡大（時間・お金）

キャッチコピーの使い道③

ふるさと納税返礼品ページ

比較的アクセス数の多いサイトに
ポスターやキャッチコピーを挿入
(2024年度のふるさと納税受付件数44,662件)

多くの人目に触れて浸透する

実は身近にある
ホクビー

製造している商品の多くが業務用のため、「ホクビー」という名称はあまり知られていません。全国のホテルやレストランなどで好評いただいております。年間生産量から換算すると、毎年日本の約3分の1の方にホクビーの商品をお召し上がりいただいている計算になります。これから先も実力として、しっかりと皆さんの「食」を支えていきます。

NEW 【定期便】望来豚 ウデ肉切り落とし500g・ひき肉500g×2回 (合計2kg)
20,000円

石狩名産・旨味たっぷりの「望来豚」満腹保証!

冷凍便 定期便 別送

東京に帰ってからの計画

東京に厚田を



事業概要

市場には出せない食材のハネ品



厚田

フードロス削減の取り組み
北海道石狩市厚田区のPR

厚田産の食材・ハネ品
「厚田区フェア」



東京

『ガモール堂』

大正大学が所有する施設

関係のある地域と連携して
イベントを実施しており、
学生が企画・運営を担当している。
地域の食材を使い料理の提供や
物販を行い
地域活性化やフードロス削減の
活動にも取り組んでいる。



開催概要

1日限りの北海道石狩市厚田フェア！



日 程：2025年11月30日 10:00 a.m ~ 4:00 p.m

場 所：東京都巣鴨駅 『ガモール堂』

参加者：インターン生全員、石狩市役所職員

対象者：まだ厚田を知らない人たち

協 力：大正大学、石狩市役所

メニュー概要

「厚田のおすすそわけカレー」

厚田のハネ品

カボチャ、ジャガイモ、卵

厚田の食材

望来豚のフランクフルト、米

提供数

50食限定

「八幡二」より
レシピ提供



*イメージ図

必要な食材と経費

食材	数量	仕入れ先	経費
カボチャ	3個	八幡二	送料1,740円のみ(無償提供)
ジャガイモ	20個		
望来豚のフランクフルト	25本	厚田こだわり隊	10,000円+ 送料2,490円
卵	50個	飛ぶ鳥農場	約2800円+ 送料2,050円
米	10kg	(株)遠藤企画	送料2,370円のみ(無償提供)
カレールー	6箱(1箱490円)	購入	2,950円
ニンジン	2kg	東京の方のハネ品	無料
玉ねぎ	2kg		

支出

提供価格

¥560

×

提供数

50

=

総支出

¥28,000

(食材費 約20,000円)
(送料 約8,000円)

収入

提供価格

¥800

×

提供数

50

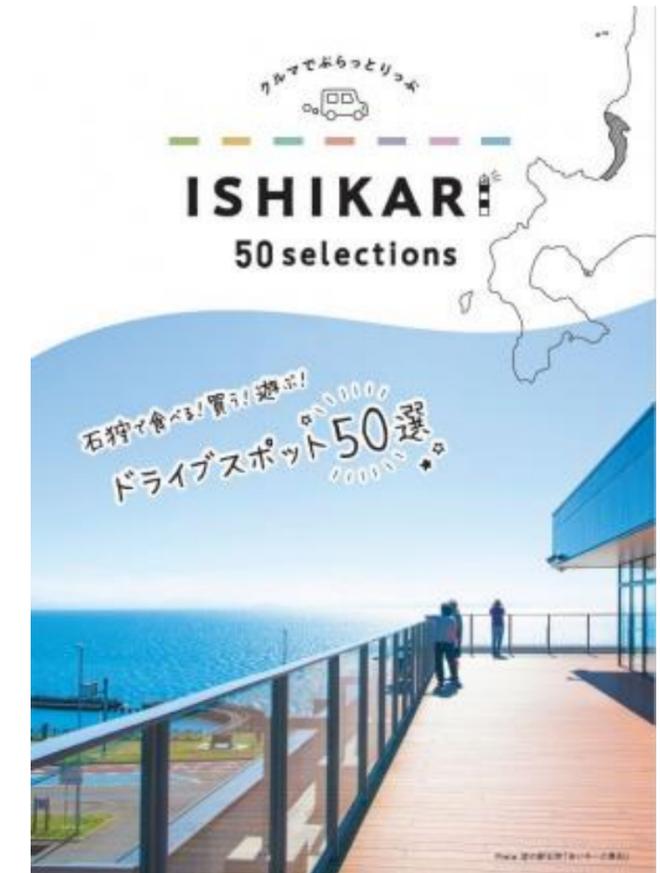
=

総収入

¥40,000

展示物

インターンの成果物 石狩市に関するパンフレット



広報計画

ポスターの作成・設置

- 大学内
- 1週間前から店頭で

前売り制の導入

- 友人や家族に向けて前売り券制を導入することで一定の集客を事前に見込める。

SNSの活用

【instagram】

- 大正大学
- ガモール堂
- 各個人

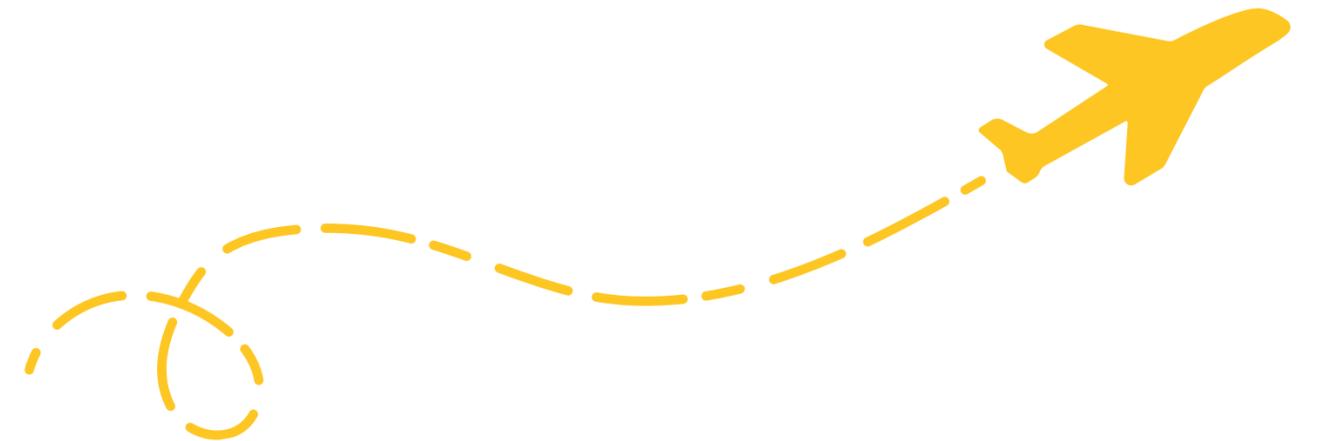
【X、facebook】

- 大正大学
- ガモール堂
- 石狩市東京事務所



東京に厚田を

広め乙きます!!!



1か月間お世話になりました！！
また、みんなで戻って来ます！！
2025年度 インターン生一同

